

中央会 おかやま

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <http://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

12

2016
December
Vol.662

今月の FOCUS

技能実習制度適正化法が
可決・成立④

特集 Leader's  リーダース「アイ」

株式会社佐田建美

「頼まれてもいないものを

いかにして創るか」

「唯一無二のものづくりへの挑戦」



代表取締役
佐田 時信 氏

リーダーズ「アイ」

代表取締役

株式会社佐田建美
佐田時信氏

中央会おかやま

2

「頼まれてもいないものをいかにして創るか」〜唯一無二のものづくりへの挑戦〜

株式会社佐田建美は、木製建具、住宅システム家具、店舗・オフィス設計などを行い、自社工場にて、熟練した職人技と最先端の機械で高品質の木造製品を作り出しています。毎年開催される全国建具展示会に作品を出品し、木製スーパーカー「真庭」等、誰も創ったことのない唯一無二のものづくりに挑戦しています。

「理念とこだわりについて」

「夢を現実にするニーズの先取り」「ワクワクするような革新性のある製品を提供する」「我々は常に進化し続ける」の3つを理念としています。

私は一年前前から、講師として学校や職業能力開発協会等で講演を行っています。冒頭に必ず「世界一高い山はどの山」と参加者へ問いかけをしており、皆さんが必ず「エベレスト」と返答されます。しかし、「では、二番目は？」と問いかけると、反応が無くなります。何事も一番目は存在感を放ち、注目され、印象が強く残ります。そこに一番目の価値があると感じています。そして価値があるものには、必ずニーズが発生します。

唯一無二のものを作るためには、他人が思いつかないような、新しいアイデアが必要です。口頭からどのような当たり前の事に対しても、一度は疑問を抱くようにしています。誰よりも先に、高品質で新しいものを作るため、技術においてもアイデアにおいても、一番を目指し取り組んでいます。

「巨大なおひつの家真庭」(表紙写真参照)とは

昔から日本の食卓に欠かせない器であるおひつを、8畳間の家にしたものです。今年4月に発生した熊本地震の被災地

熊本市へ、真庭市が災害対策備品として購入し、8月に無償貸与されました。

おひつは炊いたごはんを入れると余分な水分を逃がし、冷めてももちもちとした大変美味しい食感にしてくれるため、昔から日本の食卓で使われていました。「このおひつが家になったらどんなに気持ち良いだろうか」というアイデアから、「おひつの家真庭」が産まれました。湿気や臭いの排出効果があり、大きくなくても従来のおひつの効果を存分に発揮しています。

「おひつの家真庭」に限らず、弊社が作る唯一無二の作品には「真庭」と名付けています。見たことや聞いたことがある地名は足を運ぶ理由となるため、佐田建美をPRするともに、真庭を全国にPRして、自分達に出来る町おこしも行っています。

「佐田建美の挑戦」

今年6月に全国建具組合連合会の理事長に就任し、当連合会が行う木製建具施工士認定を初めて実施することとなりました。初開催ながら、関係各所に興味関心を持っていただき、募集1日目で見事定員に達しました。

ものづくり同様、こつとした新しいアイデアは、日々様々な物事を深掘りして用意しておかなければ、適したタイミングで活かす事が出来ません。新しく生まれたアイデアは、他と比べられる事が無いため一番目の価値が付き、お客様からのニーズが発生します。

このような唯一無二のものづくりが、佐田建美の挑戦です。まだニーズが発生していない状態からものづくりを始め



全て木製で出来たからくり作品

す。そうした、「頼まれてもいないものをいかにして創るか」をテーマに、これからも、ものづくりで楽しさを発信し、技術やアイデアで一番のものづくり企業を目指し続けます。



次代を担う若手社員

製造部 河津翔太郎氏

佐田建美の新人ものづくり職人として、いち早く輝けるように邁進します

業務内容について

家具や建具の製造に携わっています。先輩に教わりながら、日々業務に取り組んでいます。新卒1年目の新入社員です。

株式会社佐田建美に入社した理由

就職活動中、面接会で社長と話す機会があり、社長の人柄と姿勢について興味を持った事がきっかけです。木製のスーパーカーやおひつの家等、特徴的で変わったものを作っている弊社にて、新しい事に関心がある社長のもとで働けば、多くの事を学べ、良い方向に成長出来るチャンスがあると思いました。学生時代は家具等の製品のデザインを専攻していたため、学んできた事を生かしてここで活躍していきたいと思いい、入社を決めました。

御社の唯一無二の作品に対する想い

弊社は唯一無二のものづくりを行っています。もちろん馴染みのある家具や建具も製造しています。週一回行われる会議で、社長の考え方やアイデアに触れる機会がありますが、まだ唯一無二の作品製作には携わっていません。

おひつの家等は、確かにコンセプトとしては奇抜なものですが、製品としては理に適っているものがあり、大変魅力を感じています。作品製作に携わる今後のタイミングに備え、高い技術力を身につけるため一所懸命に取り組んでいます。

今後の目標について

世の中の動きを把握し、柔軟な行動を起こしていける人間になりたいと思います。そのためには技術を磨き経験を積んで、様々な場面で活躍出来る人間を目指します。佐田建美のものづくり職人としていち早く輝けるように、邁進していきます。



キッチンやドレッサーを備えた「移動壁真庭」



接着剤を一切使用していない「真庭組子」



製品製造中の河津氏

企業プロフィール



企業名：株式会社佐田建美
 設立：昭和59年3月1日
 住所：〒719-3155 岡山県真庭市下方863-1
 TEL：0867-52-7817
 FAX：0867-52-7819
 URL：http://sadakenbi.com
 平成25,26年度ものづくり補助金採択企業



スーパーカー「真庭」

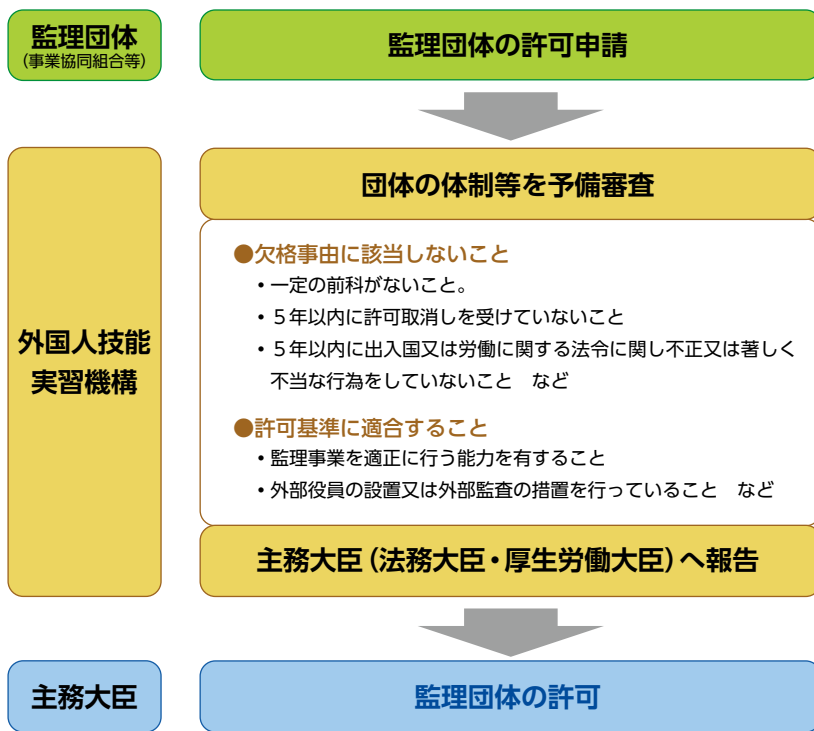
技能実習制度適正化法が可決・成立

11月18日(金)、「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」が成立しました。本法は違法賃金や長時間労働などを厳しく取り締まる他、受入れの窓口となっている監理団体や受入れ企業の監督も強化されます。また、新たに「外国人技能実習機構」を創設し、監理団体は許可が必要になり、受入れ企業は技能実習計画の認定がなければ実習生を受け入れることができなくなります。受入れ期間については、現行3年を優良な受入れ先についてはのみ5年に延長し、実習生の受け入れ枠についても増員になります。

介護職については、これまで経済連携協定(EPA)に基づく特例でしか認めてこなかったものを本法の施行と同時に職種追加を行う予定です。政府は今回の改正を経済戦略の一つに据え、現在21万人を超える実習生を更に増やし介護分野を拡大します。

技能実習生が活躍できる新たな職種追加の動きが活発化しており「食肉加工」「惣菜加工」「ビルクリーニング」「自動車整備」が近年追加されました。中でも市場が大きい介護

監理団体許可手順



分野は業界からの期待も大きく、職種追加の前提となる法改正に注目が集まっています。しかし、介護分野は言葉の問題で十分なサービスが提供できない可能性もあり、政府も介護実習生の受け入れについては日本語検定N4程度の能力を

有する者について入国を認める予定です。これを受けて県内の監理団体は海外送り出し機関と協力し日本語の教育を開始し、専門学校や病院と提携するなど優秀な人材の確保に動き始めています。

(組織支援課)

平成28年度外国人技能実習制度適正化事業 自動車整備 外国人技能実習 制度セミナーを開催

去る11月17日(木)、岡山県中小企業団体中央会では、一般社団法人岡山県自動車整備振興会と共催にて、自動車整備 外国人技能実習制度セミナーを開催しました。

このセミナーは、平成28年度外国人技能実習制度適正化事業の一環として実施したもので、今年4月1日より自動車整備が技能実習2号移行対象職種に追加されたため、自動車整備業界の方々に技能実習制度についてご理解いただくことを目的として開催しました。

当日は当会より、技能実習制度の現状及び制度概要、制度の見直しについて説明、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会より、外国人技能実習評価試験の内容や適正な技能実習の実施についてご講演をいただきました。

自動車整備業者や監理団体役員等、70名が参加され、技能実習制度の仕組みや評価試験の内容に非常に興味深く聞き入っておられました。

(組織支援課 形山)



全国中小企業団体中央会創立60周年記念式典を開催

去る11月29日(火)、東京都内のホテルにおいて全国中小企業団体中央会創立60周年記念式典が、多数の来賓及び会員組合関係者参加のもと盛大に開催され、岡山県中央会からも書田会長及び黒住専務が出席しました。

記念講演では元宝塚歌劇団の安奈淳さんから、「宝塚歌劇団、病い、そして生まれ変わった私」をテーマにお話がありました。

安奈淳さんは、壮絶な闘病生活に打ち克ち、見事に舞台復帰を果たして生まれ変わったと熱く、強い思いで講演されました。

続いて記念式典に入り、開会にあたり、全国中央会大村功作会長からの式辞が述べられました。

また、来賓の松村祥史経済産業副大臣他から激励を交えたご祝辞が述べられました。

次に記念表彰として経済産業大臣表彰に都道府県中央会役員15名と中央会専従役員72名、中小企業庁長官表彰に都道府県中央会役員27名と中央会専従役員130名、

全国中央会会長表彰に1名が受けられました。

式典終了後、祝賀会が行われ、安倍晋三内閣総理大臣を始め、多く政府関係者が来賓として出席されました。安倍総理大臣から、ものづくり補助金制度の執行をはじめとして、中小事業者に対する中央会の役割は大きく、今後も発展を期待しているとの祝辞があり、中小企業団体中央会の存在意義を再認識した式典でした。

(総務企画課)



岡山県中小企業団体中央会 親睦ゴルフコンペ開催

去る10月25日(火)、倉敷カントリー倶楽部において、平成28年度岡山県中央会親睦ゴルフコンペ

(協賛：(株)商工組合中央金庫岡山支店・三井生命保険(株)岡山支社)が開催され、県内の組合関係者など26名が参加しました。

このコンペは、組合・企業相互のネットワークづくりを図ることを目的に毎年開催しております。

当日は、穏やかな天候のもと、絶好のゴルフ日和となり、参加者は深まる秋空の下、心地よい汗をかきながら相互に親睦を深めておられました。

プレー終了後には表彰式が行われ、栄えある優勝には、岡山第三陸運事業協同組合の後藤忠義氏が輝き、優勝トロフィーと副賞を受賞されました。

成績上位者

優勝 後藤 忠義 氏

(岡山第三陸運事業協同組合所属)

準優勝 槌田 肇 氏

(岡山県自動車整備商工組合所属)

3位 岩野 純 氏

(協同組合岡山鉄工センター所属)

(総務企画課 中西)

岡山県ものづくり補助事業

講演会・成果事例発表会・交流会開催

岡山県中央会は、去る11月2日(水)、ホテルメルパルク岡山において、過去4年間実施している「ものづくり・商業・サービス革新補助金」に採択された企業を中心とした、講演会・成果事例発表会・交流会を開催し、県内中小企業約80人に参加いただきました。講演会では、中国経済産業局 経営支援課 経営支援係長の舟木正和氏より、「中小企業等経営強化法について講話があった後、ナカシマプロペラ株式会社 イノベーション室室長の久保博尚氏より、「はじまった不可避の未来!」その正体を探り未来を展望する」と題して、情報化時代と呼ばれる現代において情報技術と工業技術を駆使した、産業革新の動きについて講話がありました。また、平成25・26年度補正のものづくり補助金採択企業の中から、特に優れた事業を実施した4社(株)英田エンジニアリング、(株)中原製作所、マップエンジニアリング(株)、(株)アムリット、D[C]から、その取組内容についての発表がありました。

「ものづくり補助金」は、革新的な取組みにチャレンジする中小企業者を対象に、主に設備投資・新商品(新サービス)開発を中心に支援しています。ま



た、事業完了後のフォローも必要とされてくることから、岡山県中央会では、昨年度より岡山県から委託を受け「フォローアップ支援事業」として、「ものづくり補助金」採択企業に対し、販路開拓・販売促進等の収益向上を支援しています。

今後、新規取引を推進するための助成や交流会、展示会出展等を実施していく予定ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。

●問い合わせ先

岡山県中央会 ものづくり・労働支援課
TEL(086)224・2245

ものづくり・労働支援課 黒田

食品表示セミナー開催

岡山県中央会は、去る11月10日(木)、県内の食品関連事業者を対象とした「食品表示セミナー」を開催しました。

昨年4月に施行した「食品表示法」は、これまでの食品衛生法、健康増進法及びJAS法の表示関連部分を統合し、消費者庁の「食品表示一元化検討会」報告等を踏まえた新たなルールを盛り込んだ内容となっています。活用主体である消費者のみならず、生産、製造・加工、卸売り、小売業等すべての食品関連事業分野に関わるものです。

その反面、定められたルールを守れば機能性に関する食品の魅力有效果に伝えられ、販売力・競争力強化を目指す中小食品関連事業者にとっては勝機が生ずるとも言われています。

当会では、この法改正を普及啓蒙する目的において、マトハヤ・フーズコインタクト株式会社 代表取締役 早剛由氏を講師に、新たな法律の概要を説明するセミナーを開催し、当日は約80名の参加となりました。

セミナーでは先般公表された、加工

食品の原産国表示に関する動向も紹介。食品関連事業者にとって対応を必要とする法改正のポイントについても説明がありました。また、自社の経営力強化を目的として注目されつつあるHACCP認証についても事例が紹介され、積極的に取り組む企業の活性化が見込まれていると説明がありました。

当会では、こうした食品企業からの相談に対して、専門家の活用等により助言支援を展開しております。

(連携支援課 鈴木)



プレゼンテーション力向上セミナー開催される

岡山県中央会では、中国地域中小企業等人材コーディネート事業の一環として、岡山県内の中小企業を対象にプレゼンテーション力向上セミナーを開催しました。

この事業は、売り手市場に移行している中で、地域中小企業が新卒学生をはじめ様々な実務経験等を有する人材（若者、女性、シニア等）の確保に向けて、いかに求職者の心を掴み企業の魅力を伝えるか、そのポイントや手法の修得を目的としており、県内企業約20社が参加しました。

セミナーは、グループワーク形式で実施され、午前の部では、相互の情報交換を兼ねた名刺交換から始まり、最近の新卒・中途採用活動状況や採用担当者の役割などについて受講。午後の部では、ロールプレイングを実施し、グループ内での意見交換や発表などを受け、セミナー講師や就活アドバイザーから直接プレゼンテーションでの注意点やポイントなどのアドバイスを受けられました。

参加した企業の採用担当者からは「普段じっくり聴くことのない他社のプレゼンテーションは参考になった」（観光サービス業、「もっと自社魅力を伝えられるように、企業説明会資料の見直しを図りたい」（情報通信産業）などのコメントがあり、全体的な満足度も高く好評でした。

「応募者が少ない」「内定辞退」などの理由で多くの地域中小企業が採用計画数に達していないことから、企業の魅力を効果的に伝えることが人材確保に向けての重要な取

りです。詳しくは、労働支援室（TEL086・224・2245）までお問い合わせ下さい。（労働支援室 岡崎）



備前岡山ええじゃないか開催

去る11月4日（金）

から6日（日）の三日間、岡山市商店会連合会主催で「備前岡山ええじゃないか2016大誓文払い」が行われました。このイベントは、奉還町商店街、岡山駅前商店街、表町商店街の3つの商店街組合と大型ショッピングモールとの連携・協力のもとで実施され、岡山市中心部は非常に多くの人で賑わいました。



奉還町商店街

アームレスリング大会が開催され、全国から力自慢が集まりました。こどもの部や、女性の部も実施され、老若男女が楽しめる場となりました。毎年大盛況であるこのイベントは今後も盛り上がり期待されます。

駅前商店街

三日間にわたってライブイベントが開催されました。岡山の地酒や、駅前オリジナルグルメを味わいながら音楽を楽しむ人で溢れました。

表町商店街

パンマルシェの開催や、各地の名産物、鉄板焼きなどの屋台が多数出店されていました。また、衣服や手作り雑貨等、ファッションを楽しむ人で賑わいをみせていました。

同時に、クレド岡山やイオンモール岡山といった大型ショッピングモールでも、ライブ演奏や大道芸などイベントが多数行われました。今後も商店街と大型ショッピングモールによる岡山市中心部の活性化に期待が高まります。（組織支援課 長木）

岡山青果食品商業協同組合青年部 地産地消マルシェで「うどん」PR



「うどん」ブースには多くのお客様が並びました



販売された「うどん」、練り物の中に各野菜が入っています

11月6日(日)に開催された、「おかやま秋の収穫 祭地産地消マルシェ」(岡山市主催)に岡山青果食品商業協同組合青年部・全国青果物商業協同組合青年連合会(以下組合青年部)がブース出店し、冬至七草(南菜、人参、蓮根、金柑、銀杏、寒天、うどん)を使用した新商品「うどん」の販売を行いました。当日はうどん250杯が用意されましたが、好調な売れ行きで、正午前には完売しました。

冬至七草は全て名前「ん(運)」が付いていることから、冬に食べると運氣があがると言われています。組合員の池田氏(池田促成青果有限会社)は「冬に不足しがちな野菜類を、うどんを通して食べるようになっていただければ」と話されました。

また組合青年部では、このうどんのイベント出店をこれから全国的に広めていく予定としています。今回、うどん企画者の岡山青果食品商業協同組合青年部の地元である岡山のイベントに出店しましたが、今後は各県の青果物商業協同組合青年部が、それぞれの地元のイベントにうどん販売店を出店し、各地でうどんをPRしていきます。各地のご当地うどんを使用したうどんを企画・販売し広めていくことで、うどんを恵方巻きの様な行事食としていくことを目標としています。

(組織支援課 藤田)

瀬戸内工業団地協同組合 創立40周年記念祝賀会開催

去る11月1日(火)、ホテルグランヴィア岡山において、瀬戸内工業団地協同組合の設立40周年記念祝賀会が開催されました。瀬戸内工業団地協同組合は昭和51年11月に組合設立後、国・県の高度化事業の集団化事業を活用して岡山市東区九幡に工場団地を建設しました。

組合の共同事業は共同受電・共同汚水処理施設・従業員の宿舍の運営を軸に多岐にわたっており、岡山県のものづくりを支え続けた組合員16社からなる県下有数の工場団地となっております。

祝賀会では、開会とともにものづくり団地としての特徴が良く分かる組合員紹介のPR映像が流されました。

徳山理事長は「40周年を迎えるにあたって、過去には組合員の倒産や脱退により団地の運営が非常に困難な時期もあったが、それを乗り越えてこられたのは、歴代の理事長を中心に、役員並びに組合員の全員がともに力を合わせてきた結果だ。これからもさらなる前進を図って

いきたい」と力強い挨拶をされました。来賓で出席された大森岡山市長からは「瀬戸内工業団地が岡山市内ものづくり産業を支えてきた役割は非常に大きい」と挨拶されました。今後瀬戸内工業団地の活躍がますます期待されます。

(大野)



岡山自動車リサイクル協同組合 交通遺児育成基金への寄付



岡山自動車リサイクル協同組合は昭和61年9月に設立され、非金属であるコンピュータ基板や触媒等の共同販売事業や共同購入事業、組合員同士での在庫照会や交換・提供といった中古部品の交流事業、福利厚生事業に取り組まれています。

今年設立30周年を迎えるにあたり、社会福祉事業の一環として、去る11月24日(木)に自動車事故対策機構岡山支所にて、交通遺児育成基金への寄付金贈呈式が行われました。

席上、成本晃一理事長から交通遺児育成基金へ、組合・組合員企業併せて20万5822円の寄付金が贈呈されました。寄付金は、進学支援金等を行う社会福祉事業や交通遺児への寄付に使われるとのこと。

理事長は「自動車解体業者は、使用済自動車を扱うという事から、少なからず交通遺児という問題と関わりがあります。今後とも、交通遺児を出さないよう組合員一同、より一層に交通安全に努めてまいります」と語られていました。(組織支援課 吉尾)

平成28年度補正「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」公募中！

本事業は、国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、経営力向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等の一部を支援します。

応募につきましては、「ものづくり・革新的サービス」のいずれかが選択でき、製造業・小売業・サービス業等幅広い業種で応募可能です。

補助される経費は、機械等の設備投資や試作開発に掛かる費用が対象となり、事業規模や分野によって最大3,000万円まで補助を受けられます。

■対象要件

国が認定する認定支援機関（専門家、銀行、中小企業支援機関等）に事業計画の実効性等が確認された中小企業・小規模事業者であり、次の要件のいずれかに取り組む者

- ・「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3～5年計画で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成する計画であること。

- ・「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させる計画であること。

■事業詳細

- 中小企業者等が第四次産業革命に向けて、IoT、ビッグデータ、AI、ロボットを活用する革新的ものづくり・商業・サービス開発を支援

（補助上限：3,000万円
補助率：2/3）

- 中小企業者等のうち経営力向上に資する革新的ものづくり・商業・サービス開発を支援※

（補助上限：1,000万円・500万円
補助率：2/3）

※雇用・賃金を増やす取り組みについては、補助上限を倍増

※最低賃金引き上げの影響を受ける場合は補助上限をさらに1.5倍

■第2回公募説明会

場 所：岡山コンベンションセンター

岡山市北区駅元町14番1号

日 時：平成28年12月14日（水）

13時30分～15時

全体説明 定員200名

15時40分～17時

個別相談 定員50社

公募内容、お申し込み等、詳しくは当ホームページをご参照下さい。

ホームページ

<http://www.okachu.or.jp/?p=4312>

平成28年度第2次補正予算

小規模事業者持続化補助金公募受付開始

平成28年度第2次補正予算（平成29年実施）小規模事業者持続化補助金の公募が、平成28年11月4日（金）より受付開始となっています。

本事業は、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者の地道な販路開拓等の取り組み（例：新たな市場への参入に向けた売り方の工夫や新たな顧客層の獲得に向けた商品の改良・開発等）や、地道な販路開拓等とあわせて行う業務効率化（生産性向上）の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。

小規模事業者が、商工会・商工会議所の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って販路開拓に取り組む費用の2/3を補助します。

小規模事業者とは、製造業その他の業種に属する事業を主たる事業として営む会社および個人事業主であり、常時使用する従業員の数が20人以下（娯楽業を除くサービス業、卸売業、小売業、宿泊業に属する事業を主たる事業として営む者については5人以下）の事業者です。

■受付開始

平成28年11月4日（金）

■受付締切

平成29年1月27日（金）

締切日当日消印有効

■補助金上限

50万円

・100万円

（賃上げ、雇用対策、海外展開、買物弱者対策）

・500万円

（複数の事業者が連携した共同事業）

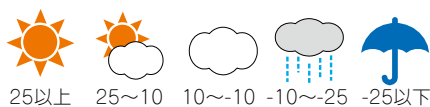
■応募方法

応募にあたっては、商工会、各商工会議所に記載されている公募要領をご覧いただき、申請書様式により管轄の商工会・商工会議所へ提出して下さい。

情報連絡員レポート

10月分

岡山県業界天気図



	業界の景況	DI	売上高	DI	収益状況	DI
全体		-22.8		-33.3		-21.1
製造業		-25.0		-28.6		-14.3
非製造業		-20.7		-37.9		-27.6

業界の景況感 (前年同月比)

- 2
- 41
- 15

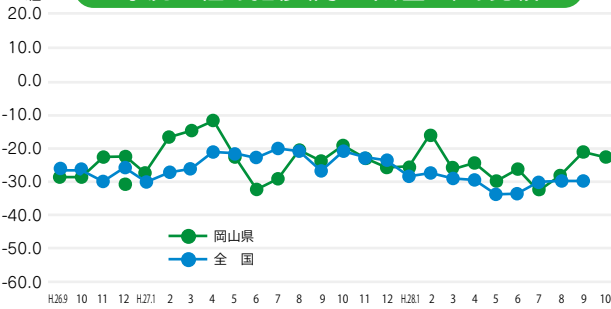
増加・上昇・好転
 変らず
 減少・下落・悪化

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

業種	業種	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
食料品	味噌									
	米菓									
	豆腐									
	醤油									
	酒造									
繊維工業	繊維業・井原									
	繊維業・県									
	アパレル・県									
	アパレル・津山									
木材・木製品	製材・県									
	合板									
印刷	出版・印刷									
	製本									
化学・ゴム	ゴム									
	プラスチック製品									
窯業・土石製品	生コンクリート									
	石灰									
	ブロック									
鉄鋼・金属	鋳物									
	鉄鋼									
一般機器	機械器具・東岡山									
	鉄工・津山									
	鉄工・岡山									
	工作機械・総社									
	工作機械・井笠									
	工作機械・英田									
輸送機器	造船関連									
	自動車									
その他	畳									

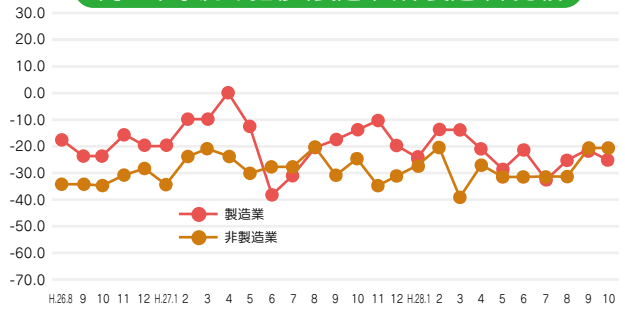
業種	業種	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況	
卸売業	機械・工具									
	電設資材									
	青果									
	木材									
小売業	資材									
	石油									
	青果食品									
	中古自動車									
	自動二輪									
商店街	家具									
	商店街・岡山									
	商店街・津山									
	商店街・倉敷									
	自動車整備									
サービス業	建築設計									
	旅館・ホテル									
	電飾・看板業									
	クリーニング									
	リサイクル									
建設業	住宅リフォーム									
	左官									
	土木工事									
	管工事									
運輸業	防水工事									
	バス									
	タクシー									
	トラック									
	倉庫業									
その他	信用組合									

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



- 全国の9月の景況は、前月対比+0.1ポイントDI値が改善し-29.9ポイントとなった。企業動向は公共工事の受注増を受けて3カ月連続で上昇した。内外需の低迷や円高を背景に売上はシリ貧にあるものの、企業の経営体質は良好さを維持しており、企業収益は堅持する見込み。先行きとして円高の懸念はあるが、公共投資増加と求人増加への期待や個人消費が、天候要因による振れを伴いながらも底堅く推移し、緩やかに持ち直す見込み。
- 県内の景況DI値は、前月対比-1.7ポイント悪化の-22.8ポイントと僅かに下げた。DI値の内訳は、非製造業が変動無く-20.7ポイント、製造業が前月比-3.6ポイント悪化し-25.0ポイントとなった。景況感、前月から大きな変化は見られないが、企業収益は底堅く推移している。先行きの見通しは、内需低迷と海外経済や為替変動の影響はあるものの、緩やかに持ち直すものとみられる。

岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



- 製造業の景況は、前月比-3.6悪化し-25.0ポイントとなった。DI値内容は、取引条件が+3.6の0.0ポイント、販売価格も+3.6の-7.1ポイントと改善した。一方、売上高は前月比-25.0悪化し-28.6ポイント、雇用人員が-3.6悪化し7.1ポイントであった。景況動向は概ね前月から横這い状況にある。先行きについては、内需低迷や価格競争等と為替変動の影響の心配もあり不透明である。
- 非製造業の景況DI値には変動が無く-20.7ポイントであった。DI値内容は、売上高が連月改善し+6.9の-37.9、また、収益状況が+6.9の-27.6、販売価格が+10.4の13.8、雇用人員が+17.3の-3.4ポイントと改善した。在庫数量は、前月比-15.4悪化し-30.8ポイントとなった。景況感、内需低迷と天候及び人手不足と人件費の高騰による収益への影響などを受けたものの、大きな変動には至らなかった。

製造業

食料品

- 米菓業界も寡占化が進み、大手メーカーとの格差が広がっているため、組合運営が非常に厳しくなっている。組合も現状3社で、来年度組合組織の見直しが必要である。 《米菓》

繊維・同製品

- 国内は低調、輸出に関しては円高で昨年に比べ厳しい。 《繊維業・井原》

木材・木製品

- 原木の出材量はますます、相場も低位ながら落ち着いている。なお、小径木は引き続きバイオマス発電等の燃料用として安定的に引き合いがある。製材品は、プレカット向け材は安定しているが、全体的に需要がますますである。住宅着工は、堅調に推移していることから今後需要の拡大が期待されるものの、集成材へのシフト、円高の進行による外材との競合に先安感が強まる等、先行き不透明感が強い。 《製材・県》
- 木材加工製品販売は、公共事業を中心としてやや増加した。木材製品売上前年対比108% (10月末)、木材商品売上同月対比108% (10月末)。仕入原木価格は、出材が昨年より大きく減少した。バイオマス発電への需要増から、小径木は出材が減少している。小径木仕入価格 (和10~14cm/3m) 9,000~10,000円/m³、柱口 (和16~18cm/3m) 20,000~22,000円/m³ 《合板》

印刷

- 全体的には厳しい状況が続いているが、売上高については少し落ち着いてきた感はある。しかし、価格競争がますます激しくなって収益面での影響は大きい。 《出版・印刷》

化学・ゴム

- 10月の売上高は、前年比約5%ダウンしたが、11月、12月は前年並みの予定である。為替レートも少し円安に振れ、良い傾向がみられる。 《ゴム》

窯業・土石製品

- 売上前年同月比は2割程度減少しているが、全体的には大きな変化は見られない。 《ブロック》

一般機器

- 前月との比較では、企業間でばらつきはあるものの、若干低下傾向がみられる。 《鉄工・岡山》
- 対前年比で大きい変化はなく比較的好調を維持している。 《工作機械・総社》
- 受注量は安定的に確保出来ており、売上増加傾向である。 《工作機械・井笠》

- 組合員間で差はあるものの、売上前年比減少傾向。年内は現状程度の状況を見込んでいる。 《工作機械・英田》

その他製造業

- 例年並みに推移している。しかし、底冷え状態は相変わらず景況の好転を望んでいる。 《置》

非製造業

卸売業

- 商品が品薄であり、入荷が遅れる。木材、合板が特に品薄である。 《資材》

小売業

- 熊本店のホンダ工場稼働し始めて、既存受注分の入荷が再開し、ホンダ販売店では在庫増。 《自動二輪》
- 組合員店舗への来店客減少が回復基調に向かわず、苦戦をしている現状。しかしながら、店内で実施するイベント企画については、昨年同様の実績をあげている。 《家具》

商店街

- 商店街の集客力低下。空き店舗の増加はかなり激しい。アパレル製品の売上は低い状態だが、冷え込みにより上向き見込みあり。 《商店街・岡山》
- 10月前半は気温が高く、秋冬物の売上が少なかった。後半は少し盛り返したが、前半のマイナスを取り戻す程ではなかった。 《商店街・倉敷》

サービス業

- このところ、大型物件の発注が無く、特に組合への発注数も激減している。価格に至っても、競争が激しく低価格での受注となり、経営的にも大変困難である。 《建築設計》
- 秋の衣替えシーズンに入り前月までの落ち込みが多少回復できた。 《クリーニング》
- 鉄・非鉄では、国内スクラップ価格は、全体的に横ばいで推移した。中国地区も変動なし。海外では原料炭の急騰から、国内高炉メーカーも市中からスクラップ購入量を増やす傾向にあり、スクラップ価格は当面、強含みで推移するとの見方が強い。古紙は、電子媒体等の普及により国内古紙発生量は減少傾向にあり、中国への輸出も低調で、新聞・雑誌・段ボールとも価格はやや下落した。 《リサイクル》

建設業

- 若手の定着率が悪化している。 《左官》

運輸業

- 募集ツアーの集客状況は前年比84%で、貸し切りバス料金は正化(価格上昇)による影響は今も続いている。(貸し切りバス事業全体では収支は改善している。)募集ツアーが全体的に低調する中、京都迎賓館のプランや中仙道のウォーキングプラン等の体験企画型商品に人気が集まっている。 《バス》
- 8月後半から9月にかけて、例年並みの荷動きには戻ってきたが、10月に入り、幾分か落ち着いてきたように思える。輸出関係は継続するが、国内での需要が昨年レベルには達していない状況。昨年より雇用人員も増やしながら人手不足解消に努めている状況ではあるが、人件費の高騰に作業費が追い付いておらず、荷主との交渉も継続するが難航しているのが現実。運送関係の人手不足も悪化しており、今後も値上げ基調は続いていく見通し。 《倉庫業》

その他

- 地域の中小企業者の業況・動向等に大きな変化はないものと思われる。景況感については、好転も悪化もしていないと思える。業種によっては人手不足となっている模様。 《信用組合》

雇用保険の適用拡大等について

～ 平成29年1月1日より65歳以上の方も雇用保険の適用対象となります ～

雇用保険の適用拡大について

平成29年1月1日より、これまで適用除外であった65歳以上の労働者も、雇用保険の加入対象となります。下記のとおり、雇用保険の加入要件（※1）に該当する労働者がいる場合は、事業所管轄のハローワークに「雇用保険被保険者資格取得届」の提出が必要となります。

○平成29年1月1日以降、新たに65歳以上の労働者を雇用した場合（※2）

○平成28年12月31日までに65歳以上の労働者を新たに雇用し、平成29年1月1日以降も継続して雇用している場合（※3）

なお、65歳以前から雇用し、既に雇用保険に加入している労働者については、提出の必要はありません。

また、平成29年1月1日以降に所定労働時間の変更等により、労働条件が変更したため、適用要件に該当することとなった場合は、労働条件の変更となった日の属する月の翌月10日までに事業所管轄のハローワークに提出してください。

雇用保険料の徴収は、平成31年度までは免除となります。

（※1）1週間の所定労働時間が20時間以上であり、31日以上雇用見込みがあること。

（※2）被保険者となった日の属する月の翌月10日までに提出してください。

（※3）提出期限の特例があります。平成29年3月31日までに提出してください。

Q&A

Q1 平成29年1月1日以降に新たに雇用した65歳以上の労働者だけが対象となりますか。それとも、平成28年12月末までに雇用した65歳以上の労働者がいますが、平成29年1月1日になったら雇用保険の加入手続きをしなければならないのですか。

A1 平成29年1月1日以降に65歳以上の労働者を新たに雇用した場合だけでなく、平成28年12月末までに雇用した65歳以上の労働者についても、1週間の所定労働時間が20時間以上であり、31日以上雇用見込みがあれば、原則として雇用保険の適用の対象となりますので、加入手続きを行う必要があります。

平成28年12月末までに雇用し、平成29年1月1日以降も継続して雇用している65歳以上の労働者の資格取得届は、平成29年3月31日までに事業所管轄のハローワークに提出してください。

Q2 平成28年12月末までに雇用した65歳以上の労働者について、適用要件に該当するかどうかはいつの時点で判断しますか。また、労働者が雇用保険の適用を希望しない場合はどうすればよいのですか。

A2 適用要件に該当するかは、平成29年1月1日時点で判断してください。要件に該当すれば雇用保険の被保険者資格の取得日は平成29年1月1日となります。なお、事業主や労働者の希望の有無にかかわらず、要件に該当すれば必ず適用となります。

詳しくは、お近くのハローワーク（公共職業安定所）までおたずねください。



ハローワーク（公共職業安定所）・岡山労働局

就実大学
経営学部
課外講義

岡山の地域の中小企業のブランド化のために

第4回

経営戦略における複数視点のすすめ



就実大学経営学部専任講師
三浦 紗綾子 氏

【プロフィール】

就実大学経営学部専任講師。早稲田大学商学部を経て一橋大学大学院商学研究科博士後期課程修了。博士(商学)。専門は経営戦略論、経営組織論。現在は、靴産業におけるフィッティングの歴史について研究中。

現実の経営戦略については、日々企業経営に携わっておられる皆さまの方がよっぽど経験も知識も深いと思うので、ここではその経験や知識を整理し、今後の戦略に活かす上で役立つと思われる思考方法について説明したい。

経営戦略とは何か

経営戦略とは、「企業の何らかの目標と、それを達成するための道筋・方法」のことである。言い換えれば、「どうありたい」という目標と、「それをいかに達成するか」を描いたものが経営戦略である。いわば企業経営の「地図」である経営戦略に関する研究領域が、経営戦略論である。

経営戦略、4つの視点

経営戦略論と一口に言っても、実はそこには多様な視点が含まれる。経営戦略論について学ば

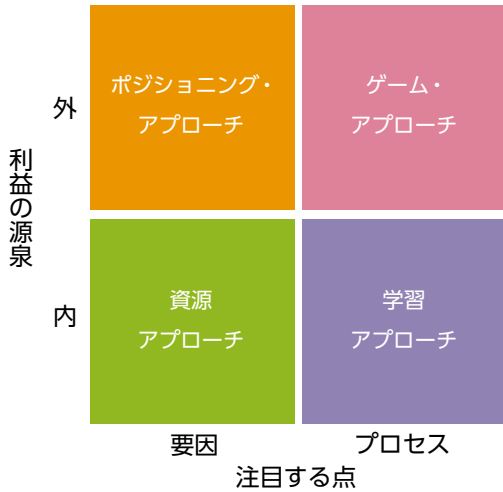


図1 経営戦略論の視点

出所) 青島・加藤(2012)p. 18を筆者修正の上掲載。

うと思う人が混乱する原因はそこにある。テキストによって、主張が異なるように感じられるのである。また、御社の経営戦略会議で議論がかみ合わないのも、皆が異なる視点から発言しているからかもしれない。

企業目標を達成するための源泉が企業「内」にあると考えるか、「外」にあると考えるかである。第二の軸は、企業目標を達成するための源泉(言い換えれば「要因」)に注目するか、その要因がいかに生み出されるのかという「プロセス」に注目するかである。

的にして、野球少年たちにラーメンを振る舞っている。彼らは、慣れ親しんだラーメンの味を求めてその後そのラーメン店に通う」というように、野球チームの支援を通じて自店のファンを獲得・維持するという説明がなされる。

複数視点のすすめ

例えば、繁盛しているラーメン店があったとき、企業「内」の「要因」に注目する戦略論は、あのラーメン屋の店主は腕がいいから繁盛しているのだと説明する。さらに企業「内」の「プロセス」に注目する戦略論は、あの店主は昔〇〇軒で修行して、その後も鍛錬を欠かさなかったから腕がよいと考える。しかし企業「外」の「要因」に注目する戦略論は、その地域には競合店がおらず競争が激しくないという外部環境に注目する。さらに企業「外」の「プロセス」に注目する戦略論は、これが一番複雑な考え方なのだが、都合のよい外部環境を作り出すことに焦点を当てる。例えば、「あの店主は地元の草野球チームの手伝いを積極

さて、では現実の企業経営を考える上で、どの視点をとるのがよいのだろうか。4つ全て考える必要がある、というのがその答えである。4つの視点で考えた上でそれらを統合するのは複雑な作業である。しかしそれは、現実はそのほどに複雑だということの反映でもある。企業目標を達成するための「必ず成功する唯一の方法」は存在しない。複雑な現実に対して、4つの複数視点を駆使して戦略を考え抜くことで、目標達成に近づけるのである。

参考文献

青島 矢一・加藤 俊彦(2012)『競争戦略論(第2版)』東洋経済新報社。

掲示板

■岡山県中央会・岡山中金会共催
新年祝賀懇親会

日時 平成29年1月12日(木)18時～19時30分
場所 ANAクラウンプラザホテル岡山1階曲水

■岡山県青年中央会
創立40周年記念大会

日時 平成29年1月24日(火)15時～20時15分
場所 岡山プラザホテル

秋の褒章・叙勲

栄えある秋の褒章叙勲を受章されました。
誠におめでとうございます。
受章者は次の方々です。

(組合関係・順不同)

藍綬褒章

八田 富夫氏 (岡山県環境整備事業協同組合 元理事長)

前坂 匡紀氏 (協同組合岡山情報文化研究所 理事長)

(岡山県中小企業団体中央会 理事)

旭日小綬章

梶川 政文氏 (岡山県旅客自動車事業協同組合 理事長)

末長 範彦氏 (岡山倉庫団地協同組合 理事長)

(岡山県中小企業団体中央会 理事)

ウォームビズのお知らせ



岡山県では、地球温暖化防止のため、平成28年11月1日から平成29年3月31日までの間、「ウォームビズ」を県民運動として取り組んでいます。

暖房は、冷房よりも温室効果ガスを排出するとも言われています。限られた資源やエネルギーを大切に使う省エネルギーの生活スタイルが非常に大切になっている今、ウォームビズをきっかけに事業所はもちろん各家庭においてもエネルギーの使い方を見直し、環境に優しいライフスタイルを心がけることが重要になってきています。

岡山県中央会におきましても、この運動に賛同して室内温度は20℃以下に調整していますので、会員組合におかれましても是非運動にご賛同頂き、ご協力を賜りますようお願いいたします。

あなたの会社の福利厚生をバックアップ

ときめきプラザ

給付金／助成金／提携施設／イベント補助など
社員の福利厚生の制度導入、充実に!!

一般財団法人 **岡山市勤労者サポートプラザ**

〒700-0905 岡山市北区春日町5番6号 岡山市勤労者福祉センター1F

☎086-223-6364 Fax.086-223-6384

http://www.tokimekiplaza.jp info@tokimekiplaza.jp

会費 500円/月

第3回 おかやま元気な店Webコンテスト

投票期間
2016 10.14 ▶ 12.13

投票しよう!

あなたの投票で決まる、岡山の元気な店!

岡山県では優れた小売店を募集し、表彰するコンテストを行っています。今年は、Webで一般投票を受付します。
あなたの清き1票で、岡山の元気な店を決めよう! ぜひご投票ください。

ネット
で
投票

地域の人と一緒に
盛り上げよう!

投票方法

- 1 下記サイトにアクセス
- 2 店舗を選ぶ
- 3 投票ボタンをクリック

PC

スマホ

どちらも!

○○商店

(株)○○

この店に投票する >

※投票はパソコン、スマートフォンから出来ます。
※投票は一人一票でお願いします。

ここから投票

www.okachu.or.jp/genki/
おかやま元気な店 Webコンテスト

中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学科 講師 古川愛子の

健康と若さを保つ食生活を目指そう!

料理名 **生春巻き~黄ニラ醤油ジュレを添えて~**

エスニックな生春巻きに黄ニラ醤油のジュレを合わせました。辛くないのでお子様でもおいしく食べられます。ぜひお試しください。

● 材料 (一人分) ●

- | | |
|-------------------|---------------|
| ライスペーパー 20g (2枚分) | ジュレ (3人分) |
| 鶏肉 10g | 黄ニラ醤油 10g |
| きゅうり 10g | ゼラチン 1g |
| にんじん 10g | 水 50g |
| パプリカ (黄) 10g | かにかま 9g (1本分) |

《作り方》

- ① 鍋にゼラチンと水を入れ火にかけ溶かす。
- ② 黄ニラ醤油を加えて冷蔵庫で冷やし固めジュレを作る。
- ③ 鶏肉は茹でて細かく裂き、きゅうりは長さ15cmの薄切り、人参、パプリカは千切りにする。
- ④ ライスペーパーをお湯でもどし、具やジュレをのせて巻くと完成。

私たちが考えました!



人間栄養学科 3年生

(左から) 風川怜那、岡上愛、新田彩楓、山本早奈恵

栄養価 (一人分)

エネルギー	たんぱく質	脂質
99kcal	5.5g	0.4g
炭水化物	食塩相当量	
17.8g	1.0g	



今回はとら醤油株より、本醸造醤油と岡山県産の高級食材「黄ニラ」に鯛・昆布・椎茸のエキスをほどよくブレンドした「黄ニラ醤油」をいただいております。黄ニラ独特の風味と甘い味があらゆるお料理の味を引き立てます。

編集後記

リーダーズアイの内容にある、「ニーズの先取り」について、車が好きな佐田社長はフェラーリの話に例えて、お話をされました。台数が少なく高額なフェラーリは、簡単に手の届く車ではありません。一見需要が無い車のような気がしますが、新作の発表と同時に完売しているのが現状です。台数が少なく唯一無二の存在である。乗りたくても手に入らない人が大勢いる。高額だが、そこに価値があり需要が生まれる。」という話を伺い、なるほどと納得しました。

本誌「中央会おかやま」でも、読者の方々に興味を持って頂けるような記事、コーナーを設けて、常にブラッシュアップをかけていかなければならないと再認識した取材となりました。来年もがんばりたいと思います。少し早いですが、良いお年をお迎え下さい!!

(吉尾)

ボクはしんけん士 たいまうし



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。



従業員のための退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、安定した退職金準備ができる共済制度です。

- 特定退職金共済制度 引受保険会社
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、一般扱(口座振替月払等)でご契約いただくよりも、保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのために。

パートナーズプラン

従業員の皆さまの保障準備をサポートします。



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる従業員さまのケガなどのリスクをカバーする保険です。

- 業務災害補償保険
引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社
取扱代理店 三井生命保険株式会社

* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 三井生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>